（別紙4（2））

事業所名 ： グループホーム 上勢頭

作 成 日 ： 令 和 8 年 3 月 16 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化委員会の議事録は、職員へ回覧する等周知が望まれる。	委員会終了後、1週間以内に閲覧できるように行う。	議事録を回覧し、サインの記入をする。	2 か月
2	7	居室にナースコール、あるいは鈴等の代替品の設置が望まれる。	利用者様がいつでも呼べるような環境整備を行う。	手の届く範囲に、鈴を設置する。	1 か月
3	12	夜勤職員の健康診断は年2回の実施が必要であるため、早めに実施することが望まれる。	健診を受けた回数や時期を把握できるシステム作り。	表を作成し、見える可を行う。	1 か月
4	40	グループホームの趣旨である利用者と職員が一緒に同じ食事を楽しめる工夫が望まれる。	同じ食事をし、楽しめる環境作りを行う。	同じ食事を頂き、喜びを共感する。	3 か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。